

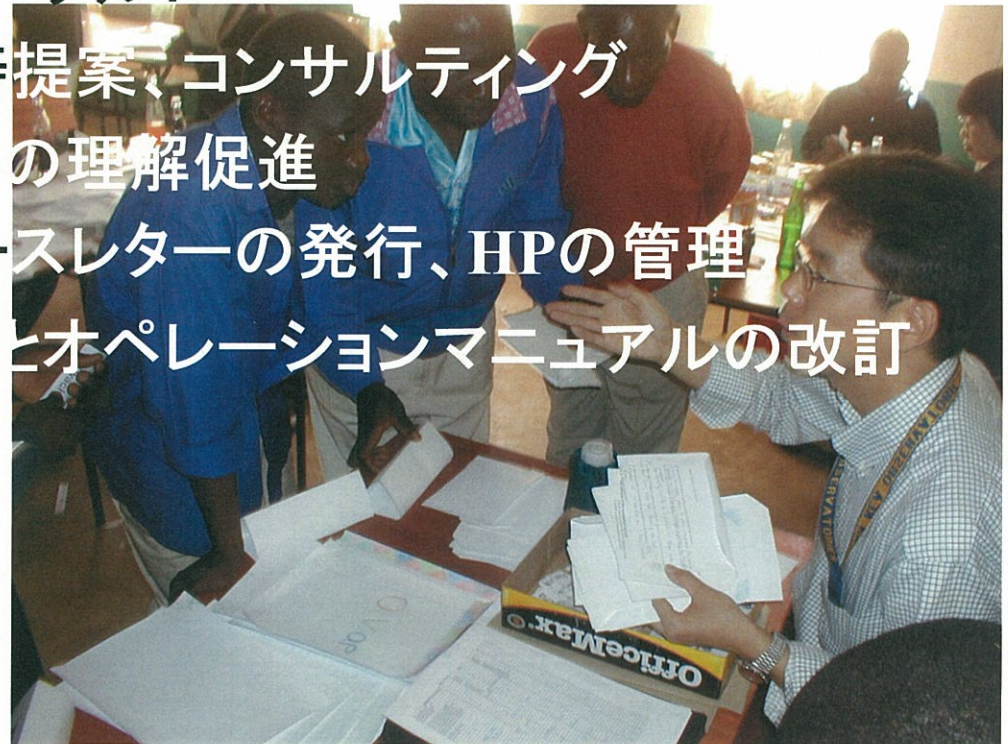
マラウイ版一村一品グループとは

②その他のルール

- ・ 民主的に選ばれた**委員会**（議長、副議長、書記官、副書記官、会計役、副会計役、他委員4名）を構成していること
- ・ **銀行口座**を有しており、取引できる状態を維持していること
- ・ **ビジネスプラン**を有していること
- ・ 会計帳簿への記帳等、活動内容に対する**説明責任**を有していること
- ・ 活動のなかで生じる**出費や損害を負担できる状況**にあること

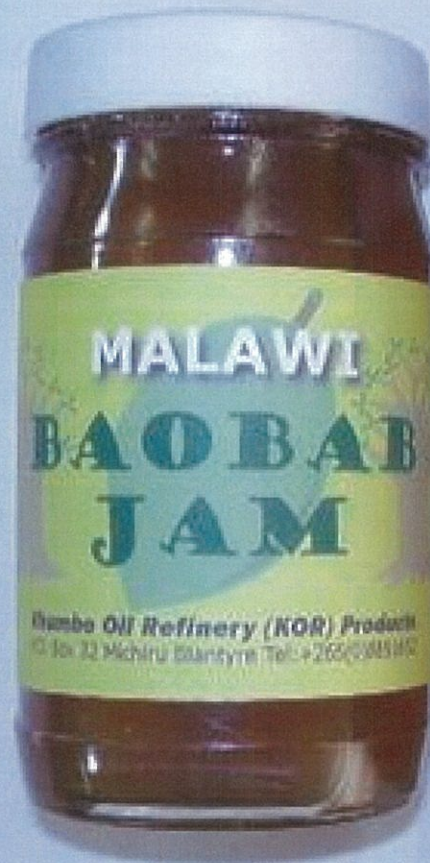
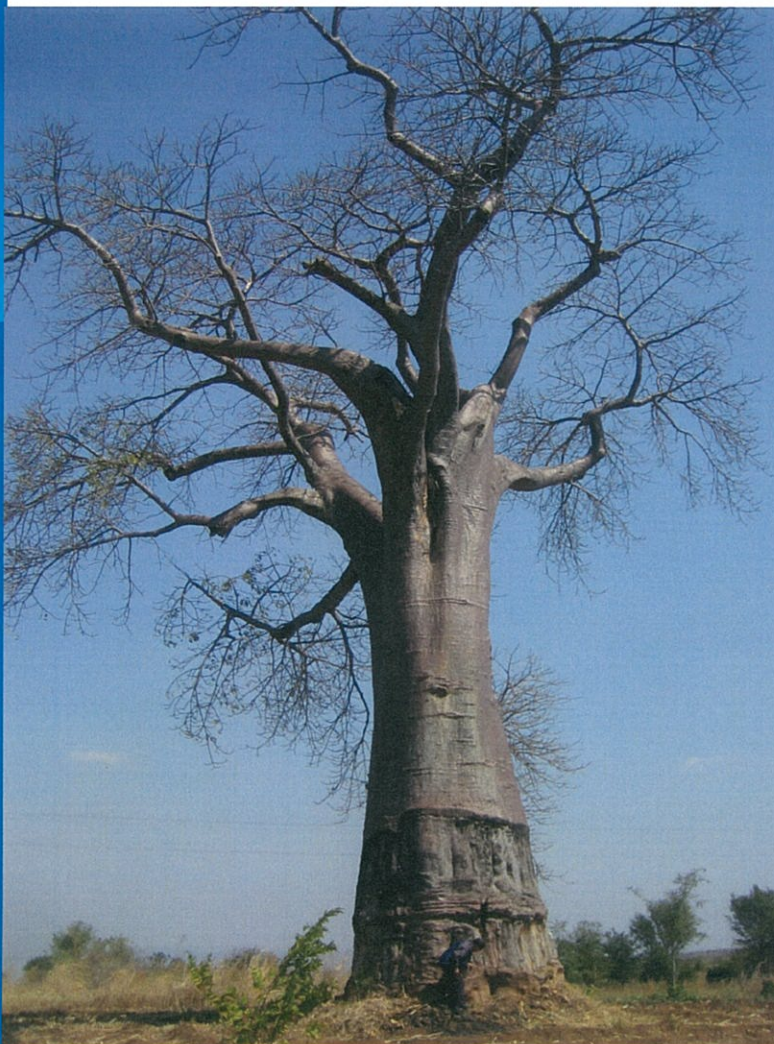
一村一品事務局の機能

- ・プロポーザルの受理、審査、フィードバック
 - －審査を通過したプロポーザル：
 - 技術支援、資金貸付支援のための外部機関とのコーディネーション
 - －審査に落ちたプロポーザル：
 - 問題点に対する改善提案、コンサルティング
- ・一村一品運動コンセプトの理解促進
 - セミナーの実施、ニュースレターの発行、HPの管理
- ・一村一品運動戦略計画とオペレーションマニュアルの改訂



一村一品:バオバブジャム バオバブオイル

マラウイ南部



一村一品：ベーカリー

マラウイ中部



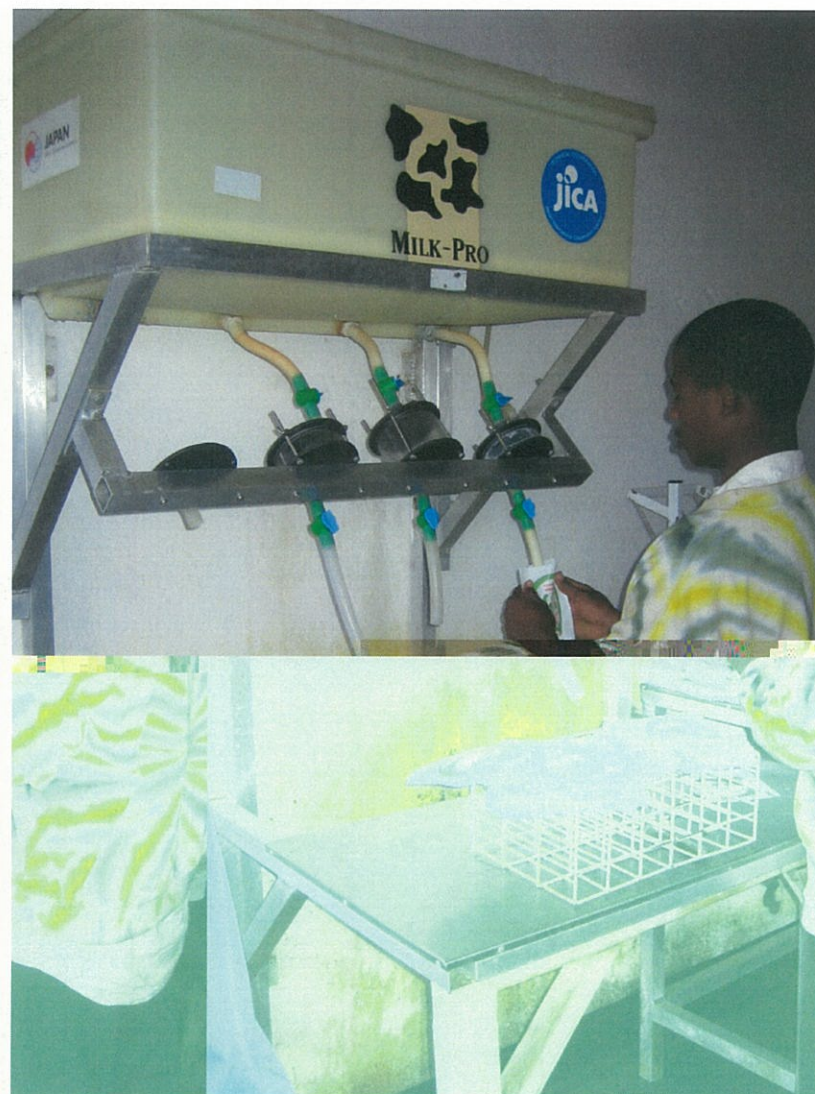
一村一品:きのこ

マラウイ中部



一村一品：生乳

マラウイ南部



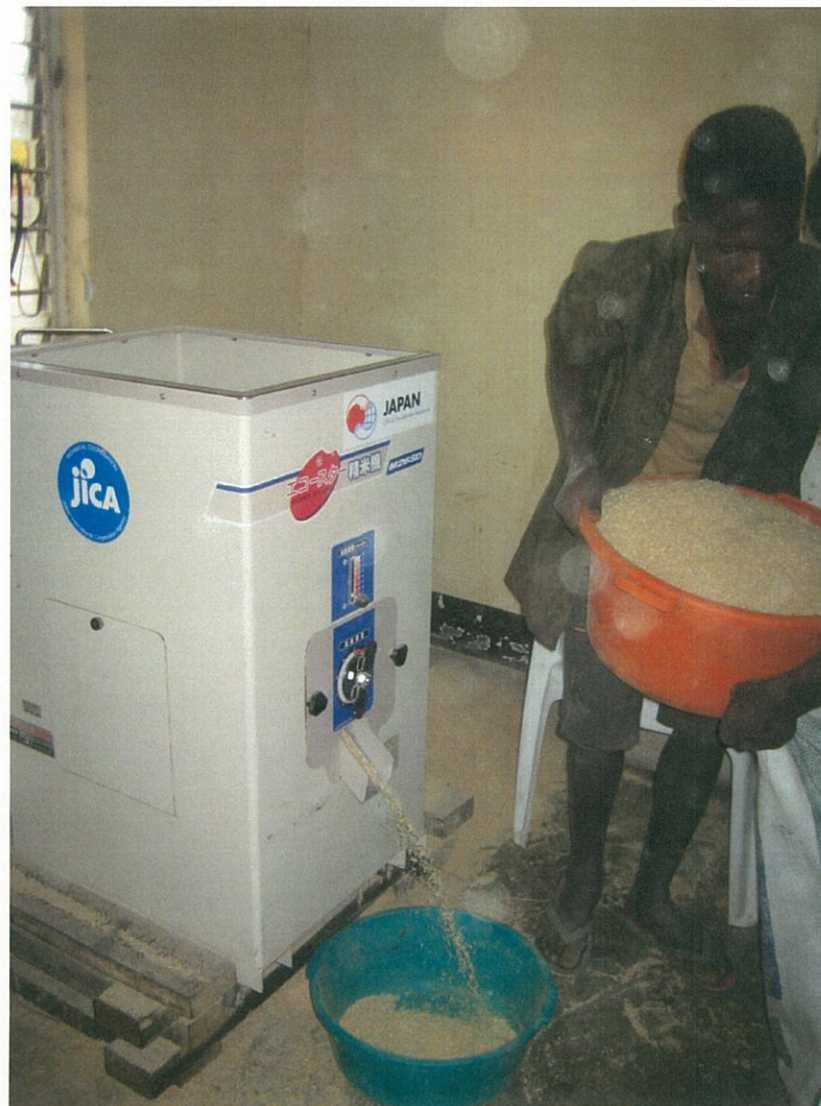
一村一品：乾燥野菜

マラウイ南部



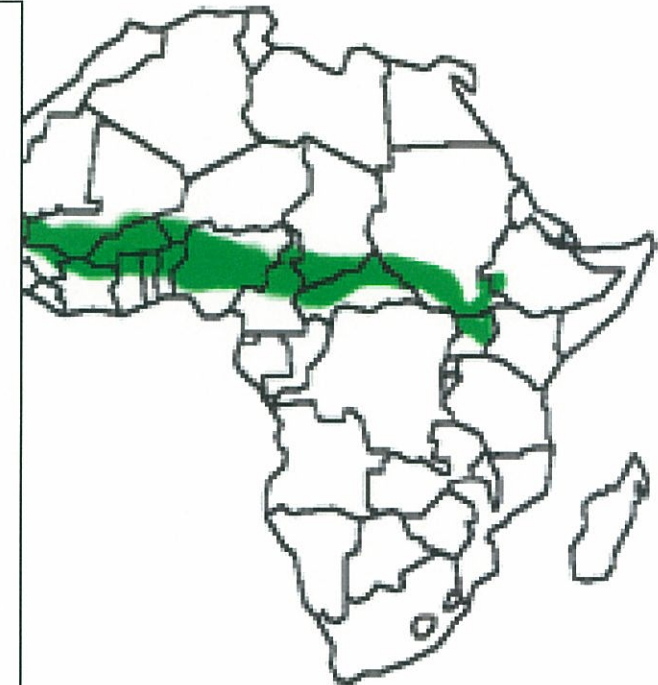
一村一品：精米

マラウイ中部



シアバターとは

1. 西アフリカ諸国等に自生しているアカテツ科シアの木の実を絞って生産されるバター。
2. 古来より、食用油、塗り薬、保湿クリーム、整髪料、石鹸として利用。また、チョコレートの原材料としても使用。
3. 14世紀のイブン・バトゥータの「三大陸周遊記」にも交易品として記載。



16カ国にまたがるシアの
自生地域「シアベルト」

出典：<http://www.thesheanetwork.net/>

2000-2003年 NGOクリスチャンマザーズ協会 を通じたシアバターづくりの支援（開発福祉支援）

1. 概要:

30コミュニティの40グループ（200名）を対象に住民組織化、生産技術向上、収入向上の支援

2. 成果:

6箇所での生産体制確立
マーケット拡大（英国大手化粧品会社と契約等）

⇒所得向上・生活向上につながる。



NGOクリスチャンマザーズの女性たち
（写真：JICA）

2002-2003年 青年海外協力隊員によるシアバ ター石鹼づくりの支援(鈴木眞澄隊員)

1. 概要

ノーザン州ズオ村で
50人の女性グループと
ともに、質のよい石鹼
づくりと梱包方法の改
善を行った。

2. 成果

良質の石鹼生産を
開始、タマレやアクラのホ
テルや土産屋での販売
も開始。



ノーザン州女性グループ
(写真: JETRO)

2004年 JICAによる現地NGO支援

1. 概要:

ノーザン州タマレ郡クチェリ村及びサンガ村で2つの地元NGO (IPPP、Africa 2000 Network) への支援。粉砕機供与、生産技術向上研修を行った。

2. 成果:

- ・2004年日本企業が現地調査、2006年シアバター輸入開始。
- ・別の協力隊員の指導で生産した木彫の容器に詰めて販売も行っている。



手前が粉砕器、奥が粒状をペースト状にする機械(写真:JETRO(ナイジェリア))

国際貿易振興機構 (JETRO) との連携

JETRO「西部アフリカ油脂加工産業育成プログラム」

1. 2004年 現地シア産業調査
2. 2005年 シアバター取引調査
3. 2006年 シアバター石鹸工房立ち上げ、展示会等を予定

開発途上国「一村一品」支援
キャンペーンとの連携も



東京・表参道におけるシアバター商品展示
(写真: JICA、協力: 生活の木)



JICA-JETRO連携

アフリカに広がる一村一品運動

- 日本政府→WTO開発イニシャチブの一環(生産・流通・販売面におけるアクセスの改善、人材育成)
- マラウイ →地方分権化促進
- エチオピア →食糧生産の多様化、食糧安保
- セネガル →零細手工業者支援
- ナイジェリア、モザンビーク →輸出振興
- 南アフリカ →黒人の経済格差是正(BEE)

ありがとうございました。